

# エコチルひょうご通信



## 全国ユニットセンター連絡協議会・管理者研修



8月3日(水)、東京にてエコチル調査コアセンター主催による全国ユニットセンター連絡協議会が開催され、当ユニットセンターからは5名が参加しました。調査の進捗状況や今後の全体スケジュール学童期検査の取り組みについて議論されました。引き続き管理者研修が実施されました。

講義は「エコチル調査の研究ガバナンス」「エコチル調査の現状と課題」「個人情報保護法改正の動向について」「広報におけるチェックポイント」の4つの内容でした。

各分野の先生方の有意義な講義を受け、当ユニットセンターの今後の業務に反映していけるよう情報を共有し、スタッフ一同鋭意努力していく思いを新たにしました。



## くぼたまさと工作ショーを開催しました



7月27日(水)、尼崎中小企業センターにおいて“くぼたまさと工作ショー”を開催しました。

当日は、午前・午後・追加の部合わせて166組585名のエコチルファミリーにご参加いただきました。講師には、NHK教育テレビ「わくわくさん」でおなじみの久保田雅人さんをお招きしました。

子ども達の「わくわくさ〜ん!!」という元気な掛け声でご登場いただき、工作ショーがスタートしました。作品は家庭にある紙皿やごみ袋

などを使っており、作り方をメモされている方もいらっしゃいました。

紙皿で作った“動くペンギン”で競争をしたり、紙皿で作った“ぞう”で輪投げをしたり、ごみ袋で作った風船では客席とのラリーを楽しみました。ごみ袋2枚を貼り合わせてドライヤーでどンドン膨らむ大きな風船に子ども達は大喜びでした。開催時間は45分と限られてい

ましたが、久保田様の工作や話に惹きつけられ、子どもたちも最後まで集中して見入っていました。また、お母さまやご家族の方にも一緒に楽しんでいただくことができ、充実した時間を過ごしていただけたと思います。



## 疾患情報登録調査の進捗状況

病気にかかれたお子さまの状態を詳しく知るために、6か月以降の質問票で「川崎病」「先天異常」「内分泌・代謝異常」「先天性心疾患」「てんかん」「小児がん」と答えられた方に、お母さまのご了承をいただいた上で、主治医に詳しい内容をお伺いしています。

兵庫ユニットセンターにおける疾患情報登録調査の進捗状況は以下のとおりです。(2016年6月30日現在)

子ども登録者数：4,998名

【対象疾患(調査時期)】

◎川崎病(6ヶ月～)：47名

◎染色体異常および心疾患以外の先天奇形(2歳、6歳)：114名【※1】

◎先天性心疾患(2歳、6歳)：52名

◎内分泌・代謝異常(2歳、6歳)：8名

◎てんかん(2歳以前発症)：19名  
(2歳以降発症)：7名

◎小児がん：5名【※2】

【※1】主治医の回答結果により減少することあり

【※2】白血病1名、その他固形腫瘍4名

(主治医の回答結果により減少することあり)



2016  
夏号

【編集・発行】兵庫医科大学 エコチル調査兵庫ユニットセンター

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号 ☎0120-456-019

MAIL: [ecochild@hyo-med.ac.jp](mailto:ecochild@hyo-med.ac.jp) URL: <http://www.ecochil-hyogo.jp/>

